Panasonic

取り付け工事説明書

品番 TY-WK42PR3U 壁掛け金具(角度可変型)

この説明書は、よくお読みのうえ、保存いただくようお客様にお渡しください。

お買い上げいただきありがとうございます。

● 取り付け工事の前に、この「説明書」と裏面の「安全上のご注意」、プラズマテレビの取扱説明書をよくお読みのうえ、正しい取り付け工事を行ってください。

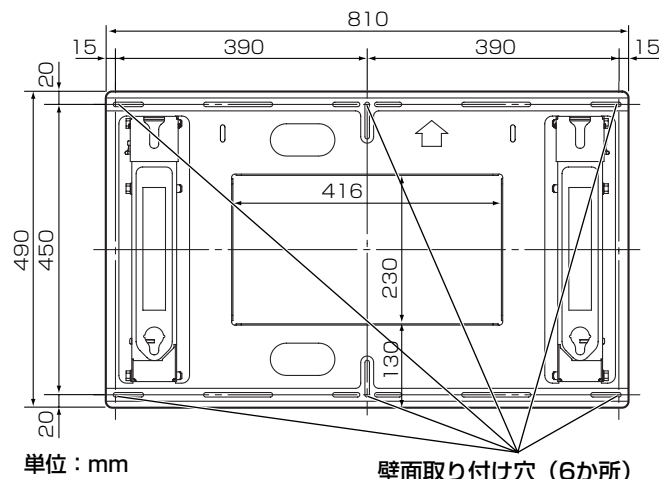
取り付け工事手順

● イラストはイメージ図であり、実際の商品と形状が異なる場合があります。

1. 取り付け場所の強度確認

①壁掛け金具の質量は約 10 kg です。壁掛け金具に取り付けるプラズマテレビ本体の質量を、プラズマテレビの取扱説明書でご確認ください。

②下図壁掛け金具の寸法図を参照のうえ、6 か所の取り付け位置の壁面強度確認を行い、強度が不足する場合は十分な補強を行ってください。

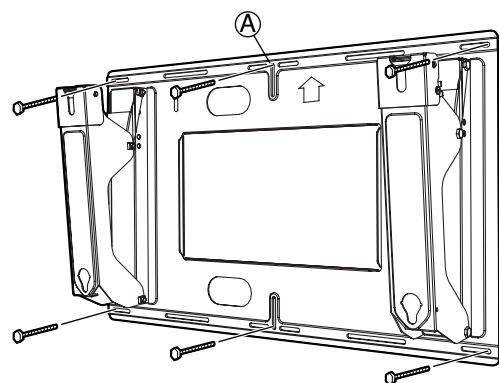
お願い ●壁掛け金具には 16 か所の取り付け穴が開けてあります。
壁面の材質が木材などで、右記 6 か所の固定では取り付け強度が確保できない場合は、予備の穴もご使用ください。
ただし、取り付け部の材質によっては近接した位置にねじ止めをすると、ひび割れが発生する場合がありますのでご注意ください。
●プラズマテレビ本体取り付け時の寸法詳細は、別紙外形寸法図をご参照ください。
●プラズマテレビ本体以外は取り付けたり載せたりしないでください。

お願い ●必ずねじで固定してください。

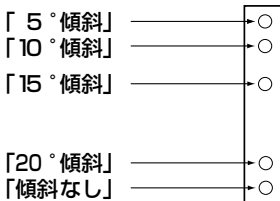
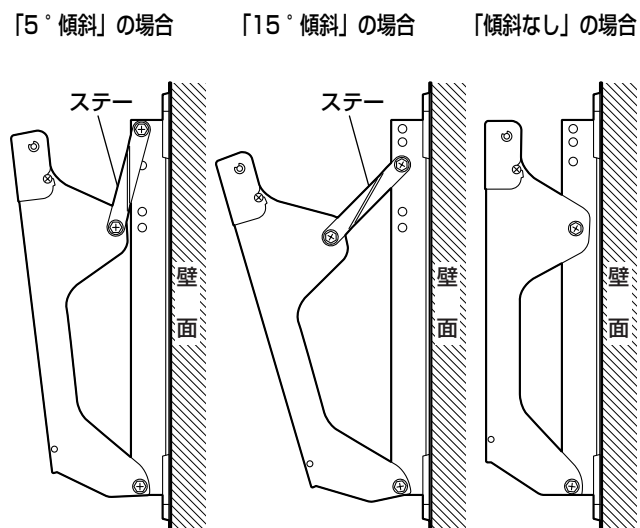
2. 壁面への壁掛け金具の取り付け

①壁掛け金具に表示されている矢印が上を向く状態に取り付けてください。

②最初に上部中央の穴 Ⓐ をねじ止めしてください。

③水平器を使い金具の傾きを修正後、残り 5 か所の穴をねじ止めしてください。

お願い ●壁面がコンクリートなどで、事前にボルトまたはナットを埋め込む必要がある場合は、壁掛け金具の現物合わせで穴位置を出すか、寸法図を基に穴位置を割り出し、「呼び径 6 mm相当」のボルトまたはナットを埋め込んでください。なお、ボルト埋め込む場合は、壁面からのボルトの飛び出しは 10 mm ～ 15 mm にしてください。
●壁面への取り付けねじは、取り付け部の材質に合った市販品の呼び径 6 mm相当のねじをご使用ください。
●必ずねじで 6 か所以上固定してください。

3. 壁掛け金具の角度調整

①この壁掛け金具本体は「傾斜なし」から「20 ° 傾斜」まで 5 ° 間隔で 5 段階の角度調整ができます。工場出荷時は5 ° 傾斜になっていますので、角度をかえる場合は、ステーの組み立て位置を変えてください。

お願い ●「傾斜なし」の場合、ステーは不要になりますので、ステーとステー取り付けねじを大切に保管してください。
(傾斜させる場合に必要です。)

4. プラズマテレビ本体側の準備

プラズマテレビ本体に絶縁スペーサーを取り付ける

①汚れや異物がついていないきれいな毛布などの上に、プラズマテレビ本体の前面部を置き、次の手順で行ってください。

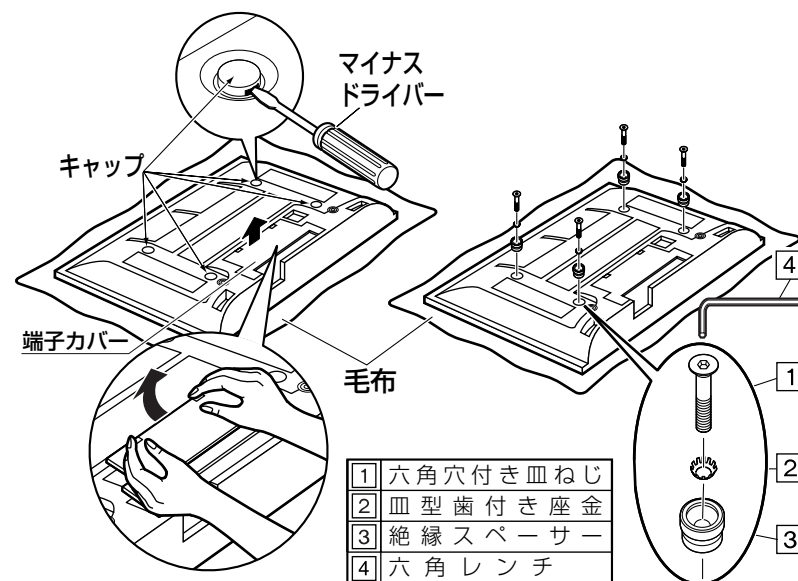
②プラズマテレビ本体に端子カバーがある場合は取り外してください。

③プラズマテレビ本体からキャップ(4 個)をマイナスドライバーで取り外してください。

お願い ●取り外した端子カバー・キャップは大切に保管してください。(専用台、据置きスタンドを使用する場合に必要です。)

④キャップを取り付けていた所へ付属の六角穴付き皿ねじ、皿型歯付き座金、絶縁スペーサー(各4個)を付属の六角レンチで右図のように取り付けてください。

マイナスドライバー
キャップ
端子カバー
毛布

1	六角穴付き皿ねじ
2	皿型歯付き座金
3	絶縁スペーサー
4	六角レンチ

5. プラズマテレビ本体の壁掛け金具への取り付けと接続機器との配線

①左右の開閉固定用赤色ねじ(左右各 1 本)❶ を外してください。

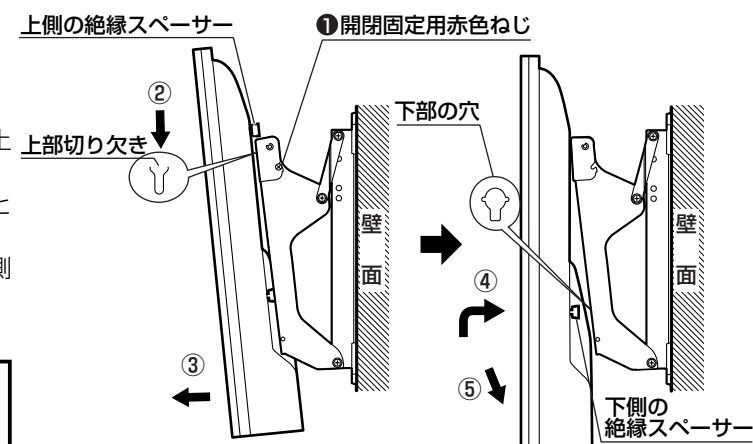
②プラズマテレビ本体上側の絶縁スペーサーを壁掛け金具本体上部の切り欠き部に引っかけ、そのまま下に下げます。

③プラズマテレビ本体を右図のように手前に引き、接続機器との配線を行ってください。

④配線終了後、プラズマテレビ本体を少し持ち上げながら、下側の絶縁スペーサーを壁掛け金具本体下部の穴に差し込みます。

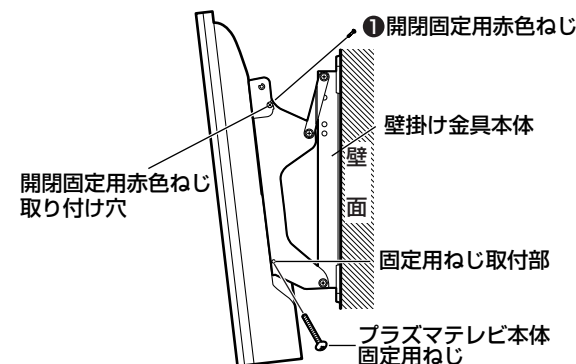
⑤そのまま下へプラズマテレビ本体を下げます。

プラズマテレビ本体を持ち上げ過ぎると上側が外れる恐れがあります。

上側の絶縁スペーサー
❶開閉固定用赤色ねじ
上部切り欠き
下部の穴
壁面
下側の絶縁スペーサー

6. プラズマテレビ本体の固定

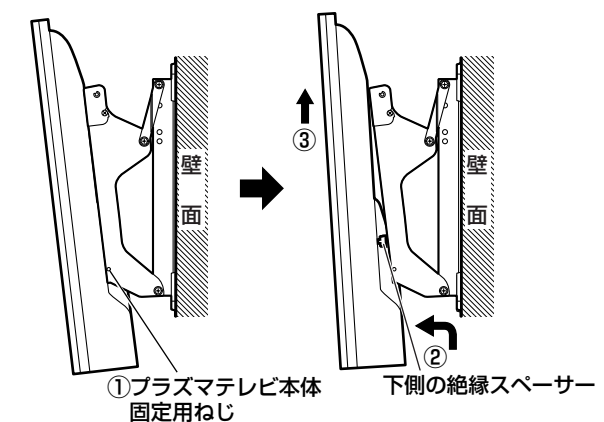
①付属の固定用ねじを壁掛け金具本体側面(左右)の固定用ねじ取り付け部へ取り付けます。

②左右の開閉固定用赤色ねじ(左右各 1 本)❶を壁掛け金具本体側面の開閉固定用赤色ねじ取り付け穴にしっかりと締め付けてください。

お願い ●プラズマテレビ本体の抜け止めのために必ず左右に固定用ねじを取り付けてください。

7. プラズマテレビ本体の取り外しかた

①壁掛け金具側面に取り付けられている本体固定用ねじ(左右各 1 本)を取り外します。

②プラズマテレビ本体の下部を持ち上げながら手前に引きます。

③下側の絶縁スペーサーが外れたらそのまま上に持ち上げます。

安全上のご注意　（必ずお守りください）

お使いになる人や他の人への危害、物的損害を未然に防止するため、必ずお守りいただきたいことを、次のように説明しています。

■表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や物的損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

⚠警告	この表示の欄は、「死亡または重傷を負うことが想定される危害の程度」です。
	この表示の欄は、「傷害を負うことが想定されるか、または物的損害の発生が想定される危害・損害の程度」です。

■お守りいただきたい内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。（下記は、絵表示の一例です。）

	この絵表示は、気をつけていただきたい「注意」内容です。
	この絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。
	この絵表示は、必ず実行していただきたい「指示」内容です。

⚠警告

工事専門業者以外は取り付け工事及び接続機器の増設を行わないでください

禁止

工事の不備により、落下して、けがの原因となります。

取り付け強度上の安全係数を配慮してください

強度が不足すると落下してけがの原因となります。

荷重に耐えられない場所に取り付けないでください

禁止

取り付け部の強度が弱いと落下してけがの原因となります。

⚠注意

湿気やほこりの多い所、油煙や湯気、熱が当たる所に取り付けないでください

禁止

プラズマテレビに悪影響を与え、火災・感電の原因となることがあります。

カタログで指定したテレビ以外には、使用しないでください

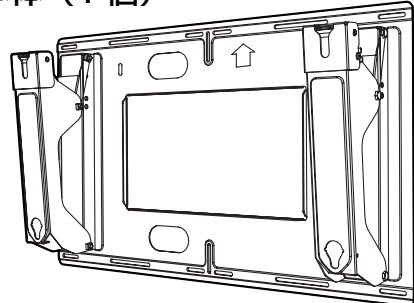
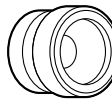
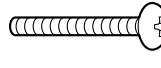
禁止

落下したり、破損してけがの原因となることがあります。

あお向けや横倒し、逆さまに取り付けて設置しないでください

禁止

プラズマテレビ本体内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。

プラズマテレビ本体の取り付け、取り外しは２人以上で行ってください

プラズマテレビ本体が落下してけがの原因となることがあります。

プラズマテレビ本体より天面・底面・側面は 100 mm 以上、後面は 89 mm 以上の空間を確保してください

プラズマテレビ本体には、天面に空気吹き出し孔、底面と後面に吸気孔があり、これらをふさぐと火災の原因となることがあります。

構成部品

TY-WK42PR3U　壁掛け金具（角度可変型）

取り扱い上のお願い

1) 直射日光に当てたり、ストーブなどのそばに置くと、光や熱によって変色したり変形したりすることがありますのでご注意ください。
2) お手入れについて
乾いた布でふいてください。ひどく汚れているときは、水でうすめた中性洗剤で汚れを取ってから乾いた布でふいてください。なおベンジンやシンナー、家具用ワックスなどは、塗装がはげたりしますので、使用しないでください。
(化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書に従ってください。)
3) 粘着性のテープやシールをはらないでください。壁掛け金具の表面を汚すことがあります。
4) 設置時、衝撃などによるプラズマテレビ本体の「パネル割れ」が発生する場合がありますので、取り扱いにはご注意ください。

壁掛け金具取り付け工事上の留意点

**■本機はプラズマテレビ本体を垂直の壁に取り付けてご覧いただくための壁掛け金具です。
垂直壁以外の場所に取り付けて使用しないでください。**

■プラズマテレビの性能保証やトラブル防止のため、次の場所には取り付けないでください。
- スプリンクラーや感知器のそば
- 振動や衝撃の加わるおそれのある所
- 高圧線や動力源の近く
- 磁気、熱、水蒸気、油煙などの発生源の近く
- 暖房機器の風が当たる所

■取り付け場所の構造や材質に合った工法で取り付け工事を行ってください。

■壁面への取り付けねじは、壁面の材質（木材、鉄骨、コンクリート等）に合った市販品の呼び径 6 mm相当のねじをご使用ください。

■取り付けねじや電源コードが、壁内部の金属部と接触することがないように設置してください。

■本体の電源プラグは容易に手が届く位置の電源コンセントをご使用ください。

**■機器周囲温度が 40 ℃をこえることがないように空気の流通を確保してください。
プラズマテレビ本体内部に熱がこもり、故障の原因となることがあります。**

ご相談窓口におけるお客様の個人情報のお取り扱いについて

松下電器産業株式会社およびその関係会社は、お客様の個人情報やご相談内容を、ご相談への対応や修理、その確認などのために利用し、その記録を残すことがあります。また、個人情報を適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に提供しません。お問い合わせは、ご相談された窓口にご連絡ください。

**松下電器産業株式会社
映像・ディスプレイデバイス事業グループ**
〒571-8504　大阪府門真市松生町 1 番 15 号

パナソニックお客様ご相談センター
電話 フリーダイヤル 0120-878-365
FAX フリーダイヤル 0120-878-236
365 日／受付 9 時～20 時